

# きらり

# 2

2022 FEBRUARY

【あぐりSPECIAL】

持続可能な“よい農業”を実践するために

「JGAP団体認証」を

取得しました！

～JA香川県豊南地区GAP研究会の挑戦～

【らいふSPECIAL】

気軽に、気楽に、はじめてみませんか？

JA香川県

女性部で地域貢献！



JA香川県は  
自己改革に  
取り組んでいます！

農業者の所得増大

農業生産の拡大

地域の活性化

「この一玉に愛情込めてます。」  
柑橘栽培の醍醐味を  
全力で味わい中！



持続可能な  
“よい農業”を実践するために

# 「JGAP団体認証」を 取得しました!

～JA香川県豊南地区GAP研究会の挑戦～

食の安全や環境保全、適切な労働環境などに取り組む農場の証として世界中で基準とされている農業の認証制度「<sup>ギャップ</sup>GAP」をご存知ですか？  
その一つで日本GAP協会が運営する「<sup>ジェイ・ギャップ</sup>JGAP」の団体認証を当JA豊南地区の生産者が集まったJA香川県豊南地区GAP研究会が県内で初めて取得しました。  
その先進事例を紹介しながら、GAPについて解説します。



今回、JGAPの団体認証を取得した「JA香川県豊南地区GAP研究会」のメンバーは、豊南地区の農業法人「中大」「土緑家」と個人の「カリヤブ農園」「スーサン・アグリ」「高橋けんた農園」。

JGAPの団体認証を取得するために、メンバーは当JA豊南地区営農センターに相談し、令和2年8月に同研究会を発足。勉強会を重ね、取得に必要な約120にもわたる適合基準を満たした統一マニュアルを作成し、それぞれの農場の改善を行いました。そして、令和3年10月、晴れて認証を取得。対象の品目はレタス、ロメインレタス、たまねぎ、ブロッコリー、にんにく、ねぎの6品目で、団体認証としては県内初、四国でも5番目です。



レタス色のお揃いのスーツを身にまとった豊南地区GAP研究会の生産者と、当JAの木内秀一理事長（前列㊦）、豊南地区営農センターの藤村厚介職員（後列㊦）

# 仲間と取り組むGAPの成果を地域にも広げていきたい。



JA香川県豊南地区GAP研究会会長  
農業法人「土緑家」代表

近藤 雅彰さん(44歳)  
に聞きました。

## 近

藤雅彰さんは、若い世代の担い手が多く活躍する豊南地区でロメイנטラスを中心に規模拡大と法人化を果たしているリーダーの一人です。

「豊南地域農業のリーダーたちと頻りに情報交換をしているのですが、その中で、長く農業を続けていくための取り組みの一つとして、GAPの団体認証を取得しよう!という話になりました。ただ、県内の先行事例がなかったので、わからないことが多く、ここは

J Aに協力してもらおう!と豊南地区営農センターに相談して、GAP研究会を設立しました。

## メ

ンバーそれぞれが農業経営者として多忙な中、多いときは週に1回のペースで集まり、勉強会を行いました。団体取得を目指したのは、全員がJ Aの集荷場や出荷調整の支援を利用しているため、生産現場だけでなく出荷まで含めての取り組みにしたいという思いがあったからだそう。団体認証では、当J Aの集荷場も審査・認証を受けるため、集荷場を通じた出荷物が、市場で「J G A P 認証品」として扱われます。

営の指導にも尽くしたいと考えています」と話してくれました。

## 近

藤さんは、GAPの意義や手応えを次のように語ってくれました。

「すぐに販売力アップに結びつくというわけではないのですが、私の農業法人でも意識が変わってきたことは実感しています。たとえば職場の整理整頓や記録をしっかりとつけること、事故を防ぐことなどを従業員もみんな

なで気をつけることで、効率化や生産性の向上にもつながっています。また、団体取得を選んだこともよかったと思っています。ほかのメンバーの農場のよいところを共有できるし、お互いにチェックし合って、改善していきますから。」

J G A Pは一度取得したら完結ではありません。認証期間は2年間で、年1回の維持審査を受ける必要があります。同研究会では、今後も力を合わせて認証を維持していく方針とのことでした。

「まずは、5経営体(2法人・3個人)で始めましたが、認証取得で得た知識を多くの人に伝えたい。仲間が増えて、地区全体に広がっていくことを期待しています」と、近藤さんは熱く語ってくれました。



刃物保管場所を作り、事故を防止しています



農業保管庫の在庫管理や施設など厳しい基準を守っています

事務局となった豊南地区営農センター園芸課の藤村厚介職員は、メンバーの思いに添えてGAPを猛勉強。J A全中のJ AグループGAP支援チームのコンサルタントを招いての勉強会やマニュアル作成など、認証取得を縁の下で支えました。「県で初めての試みだったので前例がなく苦労もありました。今後は営農指導員として、栽培技術の指導だけでなくGAPも含めた経



登録番号 370000016

豊南地区GAP研究会のメンバーが大野原集荷場を通して出荷した対象品目には、ダンボールなどの出荷資材にロゴマークを入れ、取り組みのPRを行っています



今回の団体認証では大野原集荷場もJGAP認証を受けており、衛生面での配慮はもちろん、事故防止マニュアルの徹底などが厳しく定められています

# そもそも「GAP」って何ですか？

## ～入門講座～

ギャップ      グッド      アグリカル      プラクティス  
**GAP = Good Agricultural Practice**  
 (よい農業のやり方)

↓  
**農業生産工程管理** ※農水省の日本語訳

GAPとは、農業の持続性に向けた取り組み

〔 食品安全、環境保全、労働安全、人権、福祉、  
 農場運営上の事故を予防する手段、道具 〕

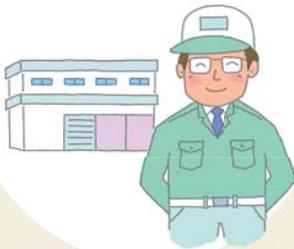
## GAPで目指す“よい農業”とは？

- 安全安心な農産物を提供
- 環境に配慮した農業
- 働きやすい職場環境
- 無理しすぎない農業
- おいしい、品質のよい農産物を作る
- 消費者に喜んでもらえる農産物を作る
- 儲かる農業

国連食糧農業機関(FAO)ではGAPを「農業生産の環境的、経済的及び社会的な持続性に向けた取り組みであり、結果として安全で品質のよい農産物をもたらすもの」と定義しています。



市場関係者



バイヤー・企業



## 何のために取得するの？

まず、「GAPを実践すること」と、「GAPの認証を取得する」ことを分けて考えてみましょう。

GAPで求められる農場管理の改善策や考え方は、これからの生産者にとって必須なものといえるでしょう。そして、GAPの認証を取得することでそれを「見える化」することができます。家族や従業員、団体取得であれば仲間や地域の人たちとも共有することができます。さらには市場関係者やバイヤー、ひいては消費者へのアピールにもつながります。



家族・消費者



従業員



## 販売上のメリットはあるの？

GAPには直接品質管理に関わる項目はありません。したがってその品目のブランド化、付加価値化などを直接の目的とする認証制度ではありません。けれども、たとえば作業ロスの削減や適切な管理などが品質の向上や販売力の強化につながっていく効果はあるといえます。

さらに、欧米に比べて遅れていたアジア各国においてもGAPの重要性が年々高まっています。日本でも大企業のバイヤーや市場関係者から重視されていく傾向にあると考えられます。

## 個人取得と 団体取得の違いは？

JGAPは、個人でも団体でも認証取得ができます。

### 【個人認証】

1経営体の中でJGAPに取り組み、農場管理の仕事を改善します。

### 【団体認証】

JGAPに定められた農場管理の仕事を、団体事務局と各農場が分担して管理することで、各農場の仕事の負担が軽減できます。

前ページの豊南地区の事例の場合、当JAが団体事務局を担当することで、勉強会やマニュアル作成から年1回の審査までサポートし、生産者の負担を軽減。また、生産者が出荷する集荷場も認証の対象に含めたため、JGAP基準での衛生管理や安全管理などの遵守を徹底することもできました。

## ジェイ・ギャップ 「JGAP」とは？

GAPの認証制度は、欧米をはじめ世界各国にさまざまあります。このうち日本で使われている認証制度の一つがJGAPです。一般財団法人日本GAP協会が運営するもので、農業者・食品業者・大手小売業者が参加して開発。第三者による認証を実施しています。

## ギャップ GAPと エスディージーズ SDGsの関係は？



SDGsは、国連が提唱する持続可能な世界のための目標です。当JAでもその達成に向けて取り組みを進めています。一方でGAPは、食の安全や環境保全、働きやすい労働環境など、持続可能な農業のための認証制度です。SDGsの掲げる17の目標と非常に親和性が高い項目が数多くあります。そのため、GAPの推進はSDGsの達成に向けての努力と重なる部分も大きいと考えられます。

世界各国に存在する農業の認証制度であるGAPは、日本国内でも複数の制度が存在します。その中で、今回豊南地区GAP研究会の生産者の皆さんと当JA豊南地区営農センターが団体認証を取得したJGAPには、農場に対してGAPの指導や相談に乗る「JGAP指導員」という制度があります。生産者・団体の認証取得や認証更新審査のための支援ができる知識を備えた人材です。



GAP取得に向けた初めての説明会

## J A香川県の GAPへの取り組みは？

現在、当JAでは各地区営農センターの職員を中心に、この「JGAP指導員」の育成を行っています。

前述のとおり、JGAP認証を取得したからといってすぐに品目の販売単価が上がったり、ブランドとしての価値が上がるものではありません。しかし、取得することで経営管理、資材管理がしやすくなる、栽培工程を残すことで次年度の生産計画がしやすくなる、事故を未然に防ぐなど多くのメリットがあります。

J A香川県では、生産者の皆さんの個人や団体でのJGAP取得のサポートを行っています。GAPやJGAPに興味を持った方は、ぜひお気軽に各地区営農センターまでお問い合わせください。



JGAPの審査をうける研究会のメンバー

【GAP、JGAPに関するお問い合わせは、お近くの地区営農センターまでお気軽にどうぞ。】

JA香川県

気軽に、気楽に、はじめてみませんか？



# 女性部で地域貢献！

JA香川県女性部は、仲間づくり、健康づくり、趣味づくりなどさまざまな活動を、各地域で自主的に企画・実施しています。さらに、気軽に参加できる地域貢献活動も盛んに行われています。今回は、“自分も楽しみながら、地域の人たちのためにもなる”そんな女性部活動の魅力を中心にをご紹介します。



JA香川県女性部  
部長 片山 紀代さん  
に聞きました。

女性部活動のよいところは、“自然体”。  
動機は「自分が楽しいから」でいいんです。

## 「地

域貢献」と聞くと、どんなイメージを持ちますか。難しいイメージがありますが、実は、私たちJA香川県女性部員は「地域貢献しよう！」という意気込みで行っているわけではありません。「自分たちが楽しいことをしたい」という気持ちで行っている活動が、自然に部員同士や地域の皆さんとの助け合いになっていることが多いですね。その結果として地域の方たちに喜んでいただけると、私たちもうれしいですし、よい循環が生まれていけばいいな、と考えています。

## 女

性部全体で取り組んでいる地域貢献活動が、「ゴミゼロ(530)」運動です。その名のとおり、毎年5月30日を「ゴミゼロの日」として、各地域でこの日を中心に、「ゴミ拾いや清掃活動」をします。JAの役員も含め大勢が参加する一大イベントとして地域に定着しています。令和2年度からは新型コロナウイルスの影響で5月の二斉開催が困難になり、各地区の判断で年度内を行うことに変更し、多くの地域で開催できました。たとえば私の所属する高松南部地域女性部では、昨年度9月に「ゴミ拾い&菊見ウォーキング」と銘打って開催。多くの人がレジャー感覚で楽しみながら参加してくれました。

## 女

性部では、讃岐の伝統料理を次世代に伝承していく



令和2年に行った「ゴミ拾い&菊見ウォーキング」



教わりながら味噌を作るフレッシュミズ部会の部員たち

ことも、大切な地域貢献の一つと考えており、各地域で行われている郷土料理の教室を、さらに充実させていきます。味噌作りなども多くの女性部で行っています。高松南部地域女性部ではフレッシュミズ部会の方たちが興味を持ってくれて、一緒に作ったところ大好評でした。昔は各家庭で味噌を手作りする食文化があったのですが、核家族化が進み、今ではほとんど受け継がれていません。これもまた一つの地域貢献ですね。

来年度は多くの方が集まる活動も徐々に再開できるようになっていると期待していますので、ぜひ私たちと一緒に楽しみながら地域貢献をしてみませんか。

# コロナに負けず、地域に笑顔を届けました！

令和3年度に、各地域女性部で行われた地域貢献活動を一部ご紹介します。  
令和4年度は、あなたもぜひ一緒に…！

## 子どもたちにSDGsを伝えよう！

高瀬地域女性部 家の光記事活用グループ「ホームライト」

令和3年8月5日、高瀬地域女性部の家の光記事活用グループ「ホームライト」は、高瀬・三野地域の学童クラブ7か所ので、SDGsを伝える活動を行いました。

参加したのは、計378名の子どもたち。「ホームライト」のメンバーが手作りの「新聞紙エコバッグ」にお菓子を詰めてプレゼント。勝間地区では、「家の光」掲載の童話を紙芝居にしてSDGsについての説明も楽しく聞いてもらえるよう工夫しました。メンバーの一人は「これをきっかけに、子どもたちに物を大切にすることを伝えてほしいですね」と話しました。



地域の子どもたちにSDGsについて説明する女性部員

## 病院へ「南天九猿」を贈呈

高松市中央地域女性部

高松市中央地域女性部は令和3年6月、JA香川厚生連屋島総合病院と同滝宮総合病院の医療従事者839人に、部員たちが手作りした「南天九猿」を贈呈しました。

「南天九猿」は可愛い9匹の猿の飾り物で、難(南)が転(天)じて苦(九)が去る(猿)という意味を込めた古くからの縁起物です。

コロナ禍の最前線で働く医療従事者の皆さんに感謝の気持ちを伝えるため、同女性部員24人が約1か月をかけて作成。「新型コロナウイルスに負けずがんばろう！」という応援の気持ちと、「1日も早い新型コロナウイルスの終息」の願いを1針1針に込めました。



屋島総合病院に贈呈した「南天九猿」  
医療従事者の心の支えになりました

## 保育園に花のプレゼント

志度支店女性部

令和3年5月下旬、志度支部女性部は管内の3つの保育園に、香川県産の生花を寄贈しました。

コロナ禍でもできる活動を模索する中で、保育園児や保育士さんにもストレスを感じることが多いのではと思い、きれいな花に触れ、癒しを感じてもらえたらと、志度支店の支店協同活動の一環として実施。地元の花き生産者が丹精込めて育てたスターチス、カスミノウ、ユリを部員たちが届けました。

スターチスとカスミノウはドライフラワーにもできて長期間楽しめるため、「園児たちの作品づくりなどにも使うことができますね」と喜ばれました。



あおぞら保育園の園長先生⑥に花を手渡す池添浩子部長

## 林田校区交通安全立哨

### 林田支部女性部

林田支部女性部は、令和3年度の地域貢献活動の一つとして、通学路での立哨を実施しています。

この活動は、林田支店の支店協同活動の一環として毎月1回、第4水曜日に実施しています。毎回、女性部員1名とJA職員2名が、坂出市立林田小学校と林田幼稚園の通学路となる交差点で、地域の小・中学生や通行する方々へ「おはようございます！」と声をかけながら見守り活動を行っています。交通安全の啓蒙と同時に、子どもたちや地域の人たちとの交流を深めていきたいと取り組んでいます。



立哨を行う女性部員と職員



「認知症サポーター養成講座」を受ける部員たち

## 「認知症サポーター養成講座」を実施

### 小豆地区女性部

小豆地区の3つの地域女性部は、女性部仲間づくり活動の一環として「認知症サポーター養成講座」を実施。令和3年10月から12月に、新型コロナウイルス対策を講じ4回に分けて行いました。小豆島町・土庄町両役場の地域包括支援センター職員が講師を務め、認知症の方への言葉のかけ方や接し方について学びました。認知症サポーターとは、認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族を温かい目で見守る「応援者」です。その上で、自分のできる範囲でサポーターとして活動しています。

講座を修了した部員は、「この養成講座で得た知識を生かし、近所で気になるところがあればさりげなく見守りたい」、「街中で困っている人がいたら手助けすることも立派な活動の一つと学びました。ぜひ実践していきたいです」と話しました。

あなたも

女性部の  
仲間  
になりませんか?!

- 入会金無料。年会費500円のみ！  
(活動によっては別途参加費などが必要になります)
- 入部資格は「地域にお住まいの女性であること」だけ。年齢不問！  
(おおむね40歳代以下の部員組織「フレッシュミズ部会」がある地域もあります)
- お友だちと誘い合わせての加入も大歓迎！  
(農家や組合員でなくても入れます)
- 都合のよい時に、興味のある活動から始められます。  
(地域貢献活動のほか料理や趣味の教室、地域の仲間づくりなどさまざまな活動があります)

JA香川県女性部は、各支店・出張所が事務局として運営をサポートし、協力し合って活動しています。まずは、最寄の支店・出張所にお問い合わせいただければ、担当職員が活動内容などをご説明します。

※女性部とは別組織になりますが、地域によっては「助け合い組織」もあります。多くの女性部員がこちらにも参加し、それぞれの地域のニーズに寄り添った貢献活動を行っています。興味のある方はお問い合わせください。



# ブロッコリーの梅白あえ

豆腐に梅肉を加えた、さっぱりした味わいの白和え。  
お雑煮に使って余った白みその活用にもおすすめです。

野菜ソムリエプロのおすすめ

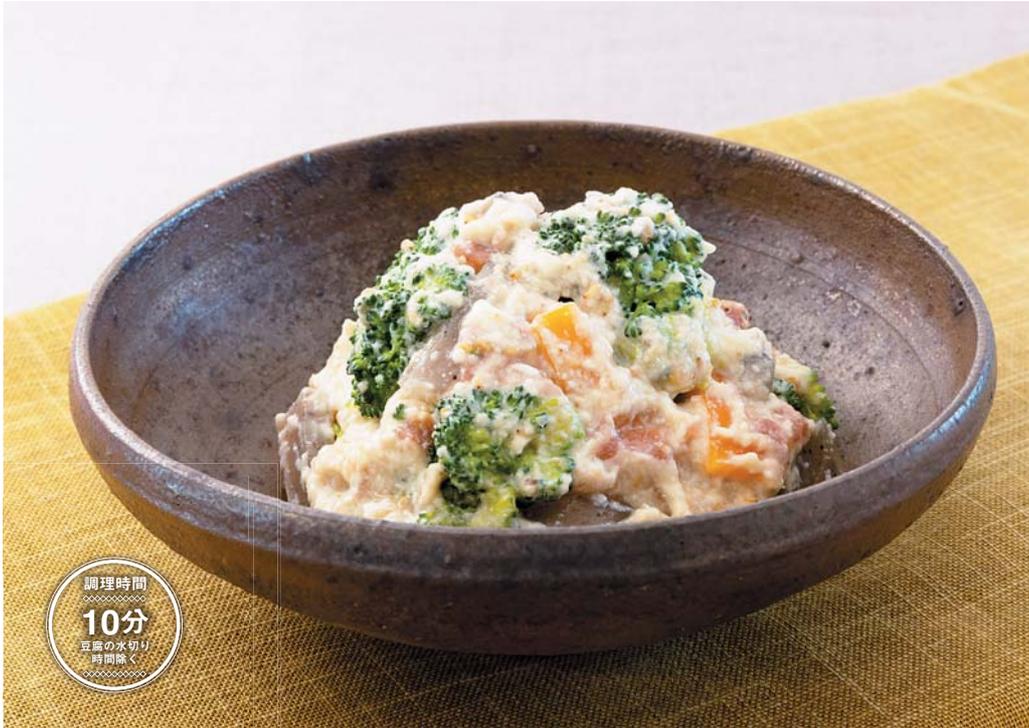


## 新・さめき野菜料理

旬の香川県産野菜に、新しい感覚を取り入れて「おうちごはん」を提案します。

2月の  
おすすめ

# ブロッコリー



調理時間

10分

豆腐の水切り  
時間除く

### 材料[2人分]

ブロッコリー	1/2個
ニンジン	1/4本
板こんにゃく	1/4枚
絹ごし豆腐	1丁(150g)
梅干し	2個
白みそ	大さじ1
すりゴマ	大さじ1
だし醤油	小さじ1

### 作り方

- ①ブロッコリーは食べやすい大きさに切る。ニンジン、こんにゃくは短冊切りにする。
- ②豆腐は軽くゆでるか、重しをしてしばらく置くなど、しっかり水切りをする。
- ③梅干しは種を除き、包丁で叩いておく。
- ④鍋にお湯を沸かし、①をゆで、しっかり水気を切る。ブロッコリーは花蕾を指でつまんで、軽く絞るように水気を切る。
- ⑤ボウルに、②、③、白みそ、すりゴマ、だし醤油を入れ、なめらかになるまで混ぜ合わせる。
- ⑥⑤に④を加えて和え、器に盛る。

栄養満点で、調理しやすいブロッコリー。  
和風の味つけとも相性バツグンです！

### 野菜ソムリエプロ

#### 川村 章子 先生



プロフィール  
野菜ソムリエプロ。野菜でキレイになる料理教室 be-vege(ビーベジ)主宰。レシピ提案、商品開発、講演活動、食育事業や災害時の食の提案も行う。

ブロッコリーはキャベツの仲間、冬の緑黄色野菜の代表格。近年、香川県では栽培面積が増え、全国3位の生産量を誇っています。サフラやシチューなど多彩に調理でき、低カロリーなのに、ビタミンCや葉酸、タンパク質など、高い栄養価があります。また、ビタミンCは免疫力を高める効果があるので、特に冬には、風邪予防にオススメです。  
豊富に含まれるビタミンCや葉酸などのビタミンB群は水溶性なので、できるだけゆで時間を短くしましょう。少量の水で蒸し煮する、電子レンジで調理する、ゆで汁をスープに使うなど、栄養を逃さない工夫がおすすめです。  
今回は、和え衣のまったりした食感で子どもも大人も食べやすい、和風アレンジの一品にしました。梅干しは、疲労回復や細菌繁殖の抑制効果があるクエン酸などが含まれ、栄養も豊富です。

きらり FEBRUARY No. 251 2



ホームページ  
<https://www.kw-ja.or.jp/>



JAグループ

耕そう、大地と地域のmiraい。



2022年2月号(毎月1回発行)

発行:香川県農業協同組合 〒760-0023 香川県高松市寿町一丁目3番6号 編集:企画管理部企画広報課 TEL 087-825-1233 印刷:株式会社 アイコー印刷

